

図書だより

平成23年度

5月号

広島市立阿戸小学校

さわやかな若葉の季節になりました。図書室でも、窓を開けると気持ちのよい風が通りぬけ、読書をする子どもたちも気持ちよさそうです。

朝読書用の本や気になった本を借りていく児童を毎日見るようになりました。図書カードからも、みんなが定期的に本を借りている様子がわかります。これからも本に親しむ生活を楽しんでほしいと思います。

今年度も子どもたちが本に親しみ、読書を通して世界を広げられるよう、図書室を充実させていきます。

読書活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

5月のテーマ “スポーツ・伝記”

図書室では毎月、テーマを決めて本を紹介しています。

4月は、子どもたちになじみのある「世界の名作」を取りあげました。

今月のテーマは「スポーツ・伝記」です。

毎朝、どのクラスからも「運動会の歌」が聞こえ、学校全体が運動会に向けて盛り上がっています。

また、スポーツ好きな児童も多いので、図書室も今月はスポーツに関する本を紹介しています。スポーツの世界で活躍しているアスリートたちの小さな頃から選手になるまで、そして選手になってからのお話が書かれています。

ゴルフの宮里藍選手や野球のイチロー選手など、テレビで見かけるアスリートの本を読み、彼らの子どもころの様子や成功までの努力、苦労も知ること、少しでも選手や競技を身近に感じてもらえたらと思います。そして、もっとスポーツを楽しんでほしいですね。



図書ボランティア活動

毎月第3火曜日は、地域の方が本の読み聞かせや図書館環境の整備に来てくださいます。また、PTA成人教育部の皆様も月1回水曜日午後の時間に読み聞かせをしてくださっています。活動日にはそれぞれ『ねこバスの日』『本の森探検クラブ』という名前がついていて、子どもたちも毎月楽しみにしています。

<ねこバスの日>

5月17日（火）は、今年度最初のねこバスの日でした。今回は次回以降に使う出席カード作りということで、子どもたちは「どのカードにしようかな?」「何色のシールをはろうかな?」と楽しそうに活動していました。6月のねこバスの日には、大型絵本を読んでいただく予定です。どんなお話か、お楽しみに!!



<本の森探検クラブ>

5月18日に『本の森探検クラブ』がありました。

PTA成人教育部の皆様が1・2年生に図書室で読み聞かせをしてくださいました。

1年生に読んだ絵本

・ごあいさつ ごあいさつ（渡辺 有一 作）

ピクニックに出かけたカエルの家族が、くもり空や花畑や海にむかって、げんきよくあいさつすると…。楽しい絵変わりの絵本です。

・ふしぎなナイフ（中村 牧江・林 健造 作）

一本のふつうのナイフ。ページをめくると、このナイフがまがって、おれて、ちぎれて…。どんどん変わってしまいます!

・まあちゃんのながいかみ（たかどの ほうこ 作）

髪短いまあちゃんは、友達に髪をずうーっとのばすよといいました。

「へえ、どれくらい?」ときかれて、まあちゃんの想像の世界が広がっていきます。

2年生に読んだ絵本

・まあちゃんのまほう（たかどの ほうこ 作）

まあちゃんの魔法でお母さんがたぬきになってしまいました。

もとにもどったお母さんは、まあちゃんとたっぷり遊んでくれます。

ところがそこへ、もうひとりのお母さんが現れて……。

・まだかな（まつおか たつひで 作）

池のそばでかえるくんがずっとまっています。

まっている間にどんなことが起こるかな?そして、かえるくんはだれをまっているのかな?

・ごめんね ともだち（内田 麟太郎 作）

きつねくんとおおかみくんがけんかをしています。

どっちも仲直りがしたいんだけどどうまくいえせん。だんだんさみしくなってきた…。仲直りできるかなあ?

